

第1回 りりちゃん模試

数 学 (理科)

(配点 120 点)

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 この問題冊子は全部で 20 ページあります。落丁、乱丁または印刷不鮮明の箇所があったら、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答には、必ず黒鉛筆（または黒色シャープペンシル）を使用しなさい。
- 4 2 枚の解答用紙が渡されますが、青色刷りの第 1 解答用紙には、第 1 問～第 3 問について、茶色刷りの第 2 解答用紙には、第 4 問～第 6 問について解答しなさい。
- 5 解答用紙の指定欄に、受験番号（表面 2 箇所、裏面 1 箇所）、科類、氏名を記入しなさい。指定欄以外にこれらを記入してはいけません。
- 6 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 7 解答用紙の指定欄に、関係のない文字、記号、符号などを記入してはいけません。また、解答用紙の欄外の余白には、何も書いてはいけません。
- 8 この問題冊子の余白は、計算用に使用してもよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 9 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 10 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

記載されている問題は著作物であり、著作権法およびその他の法律で保護されていますが、記載されている内容は全て事実に基づいた内容ですので、勝手にコピーしたり、他人に譲渡したりしても全く問題ありません。

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

第 1 問

座標平面上において、 $C: y = ax^2 + bx + c$ と、 C と 2 つの点を共有するような直線 $y = m$ について考える。

- (1) 二次方程式の解の公式

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

が成り立つことを示せ。

また、全ての実数 a , b , c に対し、 x の方程式 $ax^2 + bx + c = 0$ の解を求めよ。

- (2) C と直線 $y = m$ の共有点の座標を求めよ。
- (3) (2) で求めた共有点を x 座標の小さい方から A , B とし、そのときの x 座標を x_A , x_B とする。また、 C の頂点を D とする。3 点 A , B , D を結んでできる三角形 ABD の面積を S , C と直線 $y = m$ で囲まれた部分の面積を T とするとき、実数 k を用いて $T = kS$ と表されることを示し、 k の値を求めよ。

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

第 2 問

数列 $\{a_n\}$ を次のように定める。

$$a_1 = -2$$

$$S_{n+1} - 2S_n + S_{n-1} = 4n - 2 \quad (n = 2, 3, 4, \dots)$$

$$S_n = a_1 + a_2 + a_3 + \dots + a_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

(1) 一般項 a_n および S_n を求めよ。

(2) $b_n = \sum_{k=1}^n 3^k a_k$ と定める。 b_n を n を用いて表せ。

(3) (2) で求めた b_n に対し、 $c_n = \frac{b_n + 6}{b_{n+1} + 6}$ と定める。次の極限を求めよ。

$$\lim_{n \rightarrow \infty} c_3 c_4 c_5 \dots c_n$$

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

第 3 問

$\frac{1}{e^4} \leq x \leq \pi$ とする。関数

$$f(x) = \sin(\log x) + \cos(\log x)$$

について、以下の問いに答えよ。必要であれば、 $2 < e < 3$ 、 $3.14 < \pi < 3.15$ であることを用いてよい。

- (1) $I = \int \sin(\log x) dx$ とする。 I の不定積分を求めよ。
- (2) 関数 $f(x)$ の増減、凹凸を調べ、座標平面上に概形を図示せよ。
- (3) 関数 $f(x)$ と x 軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

第 4 問

n , k が $0 \leq k \leq n$ を満たす整数, x が 0 を除く実数のとき, $(x+1)^n$ の x^k の係数が最大のを a_n とする。さらに, これを数列 $\{a_n\}$ と定める。

たとえば,

- $n = 0$ のとき, $(x+1)^0 = 1$ より $a_0 = 1$
- $n = 2$ のとき, $(x+1)^2 = x^2 + 2x + 1$ より $a_2 = 2$

である。以下の問いに答えよ。

- (1) $0 \leq k \leq n-1$ のとき, $\frac{{}_n C_{k+1}}{{}_n C_k} = 1$ を満たす k を n を用いて表せ。
- (2) $1 \leq k \leq n-1$ のとき, $\frac{{}_n C_k}{{}_n C_{k-1}} < 1$, $\frac{{}_n C_{k+1}}{{}_n C_k} > 1$ を満たす k を n を用いて表せ。
- (3) $1 \leq k \leq n-1$ のとき, a_n の条件を満たす n を k を用いて表せ。
- (4) $a_n + a_{n+1} \leq a_{n+2}$ であることを示せ。

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

第 5 問

座標空間において、原点 O と $A(0, -1, 1)$ と点を通る直線 l を $B(0, 2, 1)$ とし、点と点 $(-2, 2, -3)$ を通る直線を m とする。 l 上の 2 点 P, Q と、 m 上の点 R を結んでできる三角形 PQR が正三角形となるようにとる。このとき、三角形 PQR の面積が最小になるような P, Q, R の座標を求めよ。

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

第 6 問

1, 2, 3 と書かれたカードがそれぞれ 1 枚ずつ入った袋がある。その中からカードを 1 枚取り出し、書かれた数字を記録したらカードを袋の中に戻す。このとき、書かれた数字 k に対して、1 辺の長さが $\frac{1}{2^k}$ の立方体を用意し、次の条件 (i), (ii), (iii) を満たしながら積み上げる操作を n 回行う。

- (i) $n = 1$ のとき、どの立方体も置くことができる。
- (ii) $n \geq 2$ のとき、下段の立方体よりも小さい、または等しい体積の立方体を積み上げることができる。
- (iii) 積み上げることができなくなったら、その時点で操作を終了する。

このとき、 n 回目に積み上げることができる確率 P_n を求めよ。

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)